

令和 7 年 度

“世界につながるまち盛岡” 市民会議

総 会

日	時	令和 7 年 6 月 5 日（木）10 時 00 分～
場	所	勤労福祉会館 大ホール

“世界につながるまち盛岡” 市民会議

— 次 第 —

1 開 会

2 会長挨拶

3 祝 辞

4 来賓紹介

5 議 事

- (1) 令和 6 年度事業報告及び収支決算について
- (2) 令和 7 年度運動方針(案)、事業計画(案)及び収支予算(案)について
- (3) 役員改選について
- (4) その他

6 そ の 他

7 閉 会

【参考資料】

- 資料 1 令和 7 年度団体活動事業促進費について
- 資料 2 令和 7 年度“世界につながるまち盛岡”市民会議
推進イベント概要について
- 資料 3 構成団体一覧
- 資料 4 “世界につながるまち盛岡”市民会議規約

議案第 1 号 令和 6 年度事業報告及び収支決算について

1 令和 6 年度事業報告について

「みんなで備える 守ろういのち ～防災について考える～」を活動テーマに、市民一人ひとりが、災害・防災に関心を持ち、自分事として捉えることにより、誰もが安心して暮らせる心の通い合う住みよいまちづくりを目指すために活動を行った。

(1) 会 議

次のとおり会議を開催した。

名 称	実施期日	場 所	内 容
役員会	令和 6 年 5 月 10 日	プラザおでっ て大会議室	・ 令和 5 年度事業報告及び収支決算について ・ 令和 6 年度運動方針（案）、事業計画（案）及 び収支予算（案）について ・ 役員改選について
総 会	令和 6 年 5 月 31 日	盛岡市勤労福 祉会館 大ホ ール	・ 令和 5 年度事業報告及び収支決算について ・ 令和 6 年度運動方針（案）、事業計画（案）及 び収支予算（案）について ・ 役員改選について

(2) 市民協働推進事業

ア 団体活動事業促進

市民協働により盛岡市の魅力を培うことを目的に、総会の承認を得て市民会議の一般会員から事業企画案を募り、選定委員会で採択した事業に対し補助金を交付した。
(単位：円)

	団体名	事業名	採択額	精算額
1	盛岡の歴史を語る会	『もりおかの街並みの移りかわり』河北編 1 の編集刊行 実施日：令和 6 年 8 月 5 日～11 月 27 日	250,000	250,000
2	特定非営利活動法人 いーはとーぶスポーツクラブ	世界につながる盛岡 子供たちとスポーツを通じた外国人との交流事業 実施日：令和 6 年 8 月 5 日～令和 7 年 3 月 18 日	250,000	250,000
3	盛岡さんさ踊り振興協議会	はじめての盛岡さんさ踊り “踊り編” 実施日：令和 7 年 2 月 1 日	100,000	97,404
4	盛岡市食生活改善推進員団体連絡協議会	農業まつり 実施日：令和 6 年 10 月 19 日	20,000	20,000

5	盛岡市食生活改善推進員団体連絡協議会	もりおか健康フェスタ 2024 実施日：令和6年10月30日	30,000	30,000
6	盛岡市食生活改善推進員団体連絡協議会	おやこの食育教室 実施日：令和6年12月22日	15,000	15,000
7	公益財団法人盛岡国際交流協会	第31回中学生ビクトリア市研修 実施日：令和6年10月23日～令和7年3月14日	135,000	135,000

合計助成額 797,404円

イ 共催・後援等事業

本協議会の目的に合致する他団体の各種事業に対して共催等を行った。

(単位：円)

事業・組織名 (主催団体名)	内 容	予算額	精算額
岩手青少年育成県民会議	団体会員。通常総会は事務局員が出席。 実施日：令和6年6月19日 会 場：アイーナ8階 804-A会議室	6,000	6,000
暴力団追放盛岡市民会議	当会の会長 岩山 徹 が顧問を務める。総会には事務局長が会長代理で出席。 実施日：令和6年5月23日 会 場：盛岡市勤労福祉会館 5階 大ホール	0	0
盛岡市ごみ減量資源再利用市民のつどい実行委員会	当会の副会長 後藤 昌弘 が実行委員会委員に就任。 資源集団回収をはじめとした、ごみ減量資源再利用活動に積極的に取り組むとともに、市民一人ひとりが環境への負荷を軽減する行動を拡大することを目的に、つどいを開催*した。 *盛岡エコライフイベントとの合同開催	5,000	0
もりおかエコライフ2024実行委員会	当会の副会長 後藤 昌弘 が実行委員会委員に就任。 市民が環境に配慮した「エコライフ」への意識変革の契機となる事例や取組みなどの情報発信を通じた、周知啓発の場としてイベントを開催した。 実施日：令和6年11月9日 会 場：イオンモール盛岡南	50,000	50,000
コミュニティリーダー研修会 (盛岡市)	地域課題の解決へ向けた知識や技術を普及するとともに、地域の特性を活かした活動事例の紹介等を行うことにより、コミュニティ団体を牽引する実践的なリーダーの養成を狙いとした研修会を実施した。 実施日：令和7年1月25日 会 場：盛岡市中央公民館 動画配信：令和7年1月17日～3月31日 配信場所：盛岡市公式YouTube	4,000	3,000

合計負担額 59,000円

ア 令和6年度“世界につながるまち盛岡”市民会議推進イベント

(主な内容)

(1) 語り部 中澤 朝子氏、阿部 恵子氏による講演
「東日本大震災の記憶 ～語り部から～」と題し、
東日本大震災の体験や、その後の生活に関する講
演をインタビュー形式で実施した。

「災害に備え、私たちにできること ～災害事例に学ぶ防災・減災・危機管理～」と題し、災害発生時の備えに関する講演を実施した。

東日本大震災の発災時から現在までの様子をまとめた写真パネルを展示した。

盛岡市防災マップ（盛岡版、玉山版）や災害や防災に関する図書を展示した。

当会の一般会員のうち、応募のあった5団体のポスターを展示した。

- “世界につながるまち盛岡” 市民会議

みんなで備える 守ろういのち

～防災について考える～

2024年 10月6日(日)

17:45まででて(盛岡市南/盛岡一丁目1-10)

おでこホール・大会議室

★予約不要
★入場無料

講演

おでこホール
13:00～15:45
（開演13:30） 150名

13:00～
東北大震災の記憶－振り返りから－

東北大震災の経験や、その後の生活など
の話題を、インターネットで共有

中澤 昭子 氏（宮古市出身）
阿部 雅子 氏（大畑町出身）
インターネット
熊田 清美 氏
（もりおか防災大センター）

講演受講者全員にポル・イベントプレゼント！

14:15～
災害に備え、私たちにできること
～災害事例に学ぶ防災・減災・危機管理～

防災システム研究所
山根 山根 氏

7コロム
山根 山根 氏

防災システム研究所は、防災、危機管理
の分野で、防災・減災・危機管理のシス
テム開発に専念し、以來的に
防災・減災の分野で、防災・減災のシ
ステムの開発と提供を主務。
講演や研修などの活動を通じ、
防災・減災の分野で、防災・減災のシ
ステムの開発と提供を主務。
講演や研修などの活動を通じ、
防災・減災の分野で、防災・減災のシ
ステムの開発と提供を主務。

大会議室 ◆東北大震災の専門家による展示
10:00～17:00 ◆防災マップ閲覧コーナー（盛岡市防災マップなど）
◆世界につながるまち盛岡” 市民会議活動総合展示



イ 広報・普及活動

- ・ 当会ホームページ及び盛岡市公式ホームページに、令和6年度運動方針や主な活動を掲載したほか、団体活動事業促進費を受けた団体の活動紹介を掲載するなど、毎月1～2回程度情報発信を行った。

当会ホームページ（※ 二次元コードから御覧いただけます。）



＼ 岩手のもりおかを、世界のMORIOKAへ ／

“世界につながるまち盛岡”市民会議

<https://sekai-morioka.com/>



- ・ 盛岡市主催の「地域活動団体ポスターセッション」に、活動紹介ポスターを出品。1月22日～3月25日まで、中央公民館外市内6会場において、活動紹介パネルを巡回展示。併せて、当会の名入りボールペン約50本を配布した。



2 令和6年度収支決算について

【 収入 】

単位:円

科 目	当初予算額	決算額	決算額- 現計予算額	説 明
1 補助金	1,400,000	1,400,000	0	盛岡市から
2 寄付金	114,000	104,000	△ 10,000	寄付金
3 雑収入	8	1,931	1,923	決算利息、所得税
4 繰越金	153,073	153,073	0	前年度繰越金
計	1,667,081	1,659,004	△ 8,077	

【 支出 】

単位:円

科 目	当初予算額	決算額	左のうち盛岡市 補助金充当額	決算額- 現計予算額	説 明
1 事務費	67,081	26,302	19,214	△ 40,779	
(1) 事務費	64,081	24,566	19,214	△ 39,515	消耗品、郵便料、振込手数料等
(2) 会議費	3,000	1,736	0	△ 1,264	お茶代等
(3) 積立金	0	0	0	0	PC更新に係る積立金
2 市民協働推進事業費	865,000	856,404	716,000	△ 8,596	
(1) 団体活動事業促進費	800,000	797,404	710,000	△ 2,596	7事業
(2) 共催等負担金	65,000	59,000	6,000	△ 6,000	3事業
3 一般推進事業費	735,000	664,786	664,786	△ 70,214	
(1) 推進イベント費	675,000	612,726	612,726	△ 62,274	業務委託料 441,700円 出演謝金 15,200円 チラシ等印刷代 54,593円 ノベルティグッズ代 32,986円 消耗品、郵便料金等 68,247円
(2) 広報・普及活動費	60,000	52,060	52,060	△ 7,940	サーバーレンタル料(年間) 6,600円 ドメインレンタル料(年間) 3,220円 通信料(3,520円×12月) 42,240円
計	1,667,081	1,547,492	1,400,000	△ 119,589	

※総収入－総支出 1,659,004 円－ 1,547,492 円 ＝ 111,512 円（次年度へ繰越）

【参考】積立金（令和7年3月31日時点）

	R5末残高 (R5積立額)	R6積立額	R6末残高
PC更新に係る積立金	50,000円	0円	50,000円

令和 6 年度寄付者一覧

単位：円

1	盛岡市建設業協同組合	3,000
2	盛岡ガス燃料株式会社	30,000
3	盛岡薬剤師会	10,000
4	株式会社エフエム岩手	10,000
5	公益社団法人盛岡法人会	5,000
6	盛岡ガス株式会社	30,000
7	一般社団法人盛岡市医師会	10,000
8	菱和建設株式会社	1,000
9	盛岡ターミナルビル株式会社	5,000
	合 計 9 企業・団体等	104,000

会 計 監 査 報 告 書

令和 7 年 4 月 10 日

“世界につながるまち盛岡”市民会議

会長 岩山 徹 様

“世界につながるまち盛岡”市民会議

監 事 山内圭介

監 事 熊谷良治

監 事 村上千鶴

令和 6 年度 “世界につながるまち盛岡”市民会議会計監査報告
について

令和 7 年 4 月 10 日、令和 6 年度 “世界につながるまち盛岡”市民会議
収支決算及び付属書類を審査した結果、決算書類等の計数は所期の目的
に従って、適正かつ効率的に執行されたものと認められたので報告いた
します。

議案第2号 令和7年度運動方針(案)、事業計画(案)及び収支予算(案)について

令和7年度運動方針(案)

1 運動方針

ニューヨーク・タイムズ紙が発表した「2023年に行くべき52カ所」に盛岡市が取り上げられて以降、盛岡は、美しい街並みや自然にあふれ、歩いて楽しめる魅力的な地方都市として、国内外から注目を集め続けています。この活気を今後も継続させるためには、市民活動を通じて培った盛岡の魅力を、改めて市民一人ひとりが認識し、発信していくことが重要と考えます。

また、令和7年度には、カナダ・ビクトリア市との姉妹都市提携から40周年を迎えます。姉妹都市提携により、これまで多くの市民がビクトリア市の文化に触れ、交流の輪を広げてきました。

当会においても、この機会を捉え、姉妹都市との交流の歴史を振り返り互いの文化に触れる機会を創出するとともに、世界とのつながりを意識しながら、広く盛岡市の魅力を発信する活動を展開します。

2 活動テーマ

もっと知ろう、伝えよう ～世界と盛岡の架け橋をめざして～

姉妹都市や国際交流への関心を高め、盛岡の魅力を再認識し、国内外へ発信することで、世界と盛岡のつながりを深めよう。

3 活動目標

- (1) 心の通い合う住みよいまちづくりを積極的に進めるとともに、青少年の健全育成に努めよう
- (2) 自然を愛し大切にしよう
- (3) 環境に配慮し、清潔できれいなまちをつくろう
- (4) 日常生活にスポーツを取り入れ、健康づくりに努めよう
- (5) 食育を通して、豊かな暮らしと健康づくりを進めよう
- (6) 貴重な歴史遺産を守り、先人を顕彰し、新たな文化を育みながら、地域の伝統的文化や創造的文化を発信しよう

令和 7 年度事業計画（案）

事業	実施時期	事業内容
1 会議 (1) 役員会 (2) 総会	5 月 9 日 6 月 5 日	(議題) ・ 令和 6 年度事業報告及び収支決算について ・ 令和 7 年度運動方針（案）、事業計画（案）及び収支予算（案）について ・ 役員改選について (議題) ・ 令和 6 年度事業報告及び収支決算について ・ 令和 7 年度運動方針（案）、事業計画（案）及び収支予算（案）について ・ 役員改選について
2 市民協働推進事業 (1) 団体活動事業促進 (2) 共催・後援等事業	年間 年間	活動目標達成のため、一般会員が実施する、「令和 7 年度運動方針」に即した事業に対し、活動費用を助成する。資料 1 市民協働により盛岡市の魅力を培うことを目的に、各団体の実施事業に対して、共催・後援等を行う。
3 主催事業 (1) 推進イベント (2) 広報・普及活動	年間	盛岡市の魅力向上・発信を目的に、運動方針に基づいた市民運動推進イベントを開催する。資料 2 当会の活動に対する理解と協力を得るため、広報、普及活動に努める。

令和7年度収支予算（案）

【 収入 】

単位:円

科 目	当初予算額	前年度決算額	比較増減	説 明
1 補助金	1,288,000	1,400,000	△ 112,000	盛岡市から
2 寄付金	104,000	104,000	0	寄付金
3 雑収入	1,488	1,931	△ 443	預金利子
4 繰越金	111,512	153,073	△ 41,561	前年度繰越金
計	1,505,000	1,659,004	△ 154,004	

【 支出 】

単位:円

科 目	当初予算額	左のうち盛岡市 補助金充当額	前年度決算額	比較増減	説 明
1 事務費	74,000	40,000	26,302	47,698	
(1) 事務費	61,000	40,000	24,566	36,434	消耗品、郵便料、振込手数料等
(2) 会議費	3,000	0	1,736	1,264	お茶代等
(3) 積立金	10,000	0	0	10,000	PC更新に係る積立金
2 市民協働推進事業費	806,000	688,000	856,404	△ 50,404	
(1) 団体活動事業促進費	800,000	682,000	797,404	2,596	250,000円×3事業 50,000円×1事業
(2) 共催等負担金	6,000	6,000	59,000	△ 53,000	岩手県青少年県民会議負担金 6,000円
3 一般推進事業費	625,000	560,000	664,786	△ 39,786	
(1) 推進イベント費	565,000	500,000	612,726	△ 47,726	業務委託料 会場借上料 イベントチラシ等印刷代
(2) 広報・普及活動費	60,000	60,000	52,060	7,940	サーバーレンタル料 年6,600円 ドメインレンタル料 年3,220円 通信料 3,520円×12月=42,240円 その他経費 7,940円
計	1,505,000	1,288,000	1,547,492	△ 42,492	

【積立金】

	R7. 3. 31時点	積立	R8. 3. 31見込
PC更新に係る積立金	50,000円	10,000円	60,000円

議案第3号 役員改選について

1 総会において選出する役員（規約第5条第2項関連） ※4人中2人改選

役職名	7年度（案）	所属構成団体名	
会 長	岩山 徹	「小さな親切」運動岩手県本部	継続
監 事	村上 秀樹	盛岡市文化振興事業団	継続
監 事	松浦 直人	盛岡青年会議所	新規
監 事	兼平 勲	盛岡市社会福祉協議会	新規

2 会長が推薦する役員（規約第5条第4項、第5項関連） ※16人中6人改選

役職名	7年度（案）	所属構成団体名	
副会長	小枝指 好夫	盛岡市町内会連合会	継続
副会長	後藤 昌弘	盛岡市きれいなまち推進協議会	継続
副会長	長澤 茂	盛岡市スポーツ協会	継続
副会長	八木 光則	盛岡の歴史を語る会	継続
副会長	白石 雄太	盛岡市市民部部長	継続
理 事	千葉 仁一	盛岡市教育振興推進委員会	継続
理 事	築田 幸	盛岡市公園愛護会	継続
理 事	赤坂 千賀子	盛岡市保健推進員協議会	新規
理 事	山口 剛	盛岡芸術協会	継続
理 事 市民部次長	畑山 紀枝	盛岡市市民部次長	継続
理 事 庁内幹事課長	佐藤 俊治	子ども青少年課長 兼少年センター所長	新規
理 事 庁内幹事課長	富手 真一	環境企画課長	継続
理 事 庁内幹事課長	大庭 治彦	資源循環推進課長	新規
理 事 庁内幹事課長	佐藤 理恵	スポーツ推進課長	新規
理 事 庁内幹事課長	遠藤 征司	教育委員会事務局歴史文化課長	新規
理 事 事務局長	加藤 俊男	市民協働推進課長	新規

任期：令和6年度総会の日の翌日～2年間

（令和7年度新任者は令和7年度総会の日の翌日～1年間）

応募資格	市民会議の一般会員団体	応募方法	所定の様式に必要事項を記入のうえ、事務局（市民協働推進課内）へお申込ください。
応募期間	予算成立の日（総会議決日）～1月後		
助成金額	1団体最大 25 万円まで		

● 令和7年度事業の流れ

時期	一般会員団体	事務局
通常総会の議決日から1月後まで	申請書等を提出	
申請書提出締め切り後約2週間		「選定委員会」が申請書等を審査
審査完了次第		採択・不採択を通知
採択通知受領後	前金払請求	
前金払請求日～5日以内 （土・日・祝日を除く）		事業費を助成
事業実施年度の3月13日まで	事業報告書を提出	検査

● 申請書類

- 1 団体活動事業促進費申請書
- 2 事業計画書
- 3 収支予算書
- 4 団体の会則等
- 5 前年度の事業報告書
- 6 前年度の収支決算書
- 7 その他参考資料

申請額が5万円以下の
場合、4～6の書類は
添付を省略できます。

● 「団体活動事業促進費」Q&A

Q1 既に活動開始している事業について、申請をしても良いですか？

A1 構いません。

ただし、助成対象となる経費は、採択通知後に支払った分のみとなります。

また、不採択となった場合の補償はありませんので、ご注意ください。

Q2 申請書は電子ファイルでもらうことはできますか？

A2 電子ファイルが御入用の場合は、電子メールで送付いたしますので、事務局（市民協働推進課内）まで御連絡ください。

Q3 審査はどのように行われますか？

A3 当会の会長・副会長・理事の中から選ばれた人で構成される「選定委員会」が、提出された申請書等により審査（事業を採点）します。

Q4 二次募集はありますか？

A4 一次募集後、予算残額が生じている場合は、二次募集を行うことがあります。

令和 7 年度

“世界につながるまち盛岡” 市民会議 推進イベント 概要

キーワード

もっと知ろう、伝えよう ～世界と盛岡の架け橋をめざして～

姉妹都市や国際交流への関心を深め、盛岡の魅力を再認識し、国内外へ発信することで、世界と盛岡のつながりを深めよう。

1 イベント開催時期

9 月～12 月

2 イベントの内容

- ・ 姉妹都市ビクトリア市を知るための講演等
- ・ 姉妹都市ビクトリア市への理解を深める関連資料の展示
- ・ “世界につながるまち盛岡” 市民会議及び会員団体の活動紹介

3 会場

未定

4 予算案

565,000 円

(内訳) 会場借上料、業務委託料、チラシ・ポスター印刷代等

“世界につながるまち盛岡” 市民会議 構成団体一覧

資料 3

令和 7 年 4 月 1 日現在

番号	団 体 名	会員資格	旧部会	番号	課 名	
1	盛岡市町内会連合会	一般会員	地・青	101	市民協働推進課	事務局
2	玉山地域自治会連絡協議会	一般会員	地・青	102	子ども青少年課	庁内幹事課
3	「小さな親切」運動岩手県本部	一般会員	地・青	103	環境企画課	庁内幹事課
4	盛岡地区防火協力会	一般会員	地・青	104	資源循環推進課	庁内幹事課
5	盛岡交通安全協会	一般会員	地・青	105	スポーツ推進課	庁内幹事課
6	盛岡市交通指導隊	一般会員	地・青	106	歴史文化課	庁内幹事課
7	愛の市民運動推進委員会	一般会員	地・青	107	企画調整課	関係課
8	盛岡市身体障害者協議会	一般会員	地・青	108	危機管理防災課	関係課
9	盛岡地区保護司会	一般会員	地・青	109	文化国際課	関係課
10	盛岡地区更生保護女性の会	一般会員	地・青	110	くらしの安全課	関係課
11	盛岡市 P T A 連合会	一般会員	地・青	111	廃棄物対策課	関係課
12	盛岡市教育振興推進委員会	一般会員	地・青	112	地域福祉課	関係課
13	岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合盛岡支部	一般会員	地・青	113	障がい福祉課	関係課
14	盛岡市青年団体連絡協議会	一般会員	地・青	114	長寿社会課	関係課
15	盛岡市防犯協会	一般会員	地・青	115	子育てあんしん課	関係課
16	盛岡市社会福祉協議会	一般会員	地・青	116	経済企画課	関係課
17	盛岡市民生児童委員連絡協議会	一般会員	地・青	117	観光課	関係課
18	盛岡世代にかけの橋	一般会員	地・青	118	農政課	関係課
19	ボーイスカウト盛岡地区協議会	一般会員	地・青	119	林政課	関係課
20	ガールスカウト盛岡地区連絡協議会	一般会員	地・青	120	道路管理課	関係課
21	盛岡市子ども会育成会連絡協議会	一般会員	地・青	121	交通政策課	関係課
22	盛岡市少年指導員連絡協議会	一般会員	地・青	122	公園みどり課	関係課
23	盛岡清掃奉仕会	一般会員	自・き	123	玉山総合事務所総務課	関係課
24	盛岡青年会議所	一般会員	自・き	124	都南総合支所	関係課
25	盛岡市きれいなまち推進協議会	一般会員	自・き	125	保健所企画総務課	関係課
26	明るい社会づくりもりおか	一般会員	自・き	126	保健所健康増進課	関係課
27	東日本旅客鉄道㈱盛岡支社	一般会員	自・き	127	上下水道部総務課	関係課
28	盛岡の環境を守る会	一般会員	自・き	128	学務教職員課	関係課
29	盛岡広域森林組合	一般会員	自・き	129	学校教育課	関係課
30	盛岡河川漁業協同組合	一般会員	自・き	130	生涯学習課	関係課
31	盛岡市公園愛護会	一般会員	自・き	131	中央公民館	関係課
32	上乙部自治公民館	一般会員	自・き	132	上田公民館	関係課
33	盛岡市老人クラブ連合会	一般会員	自・き	133	西部公民館	関係課
34	盛岡市赤十字奉仕団	一般会員	自・き	134	市立図書館	関係課
35	盛岡市保健推進員協議会	一般会員	健・ス	135	都南図書館	関係課
36	盛岡市医師会	一般会員	健・ス	136	洪民図書館	関係課
37	盛岡市スポーツ推進委員協議会	一般会員	健・ス	137	区界高原少年自然の家	関係課
38	盛岡市スポーツ少年団	一般会員	健・ス	138	選挙管理委員会事務局	関係課
39	盛岡市食生活改善推進員団体連絡協議会	一般会員	健・ス			
40	(公財)盛岡市スポーツ協会	一般会員	健・ス			
41	盛岡フォークダンス協会	一般会員	健・ス			
42	盛岡万泳会	一般会員	健・ス			
43	盛岡市早起き野球協会	一般会員	健・ス			
44	盛岡薬剤師会	一般会員	健・ス			
45	盛岡芸術協会	一般会員	文化			
46	盛岡市婦人合唱協議会	一般会員	文化			
47	(公財)盛岡市文化振興事業団	一般会員	文化			
48	盛岡市立図書館利用団体連絡協議会	一般会員	文化			
49	盛岡国際交流協会	一般会員	文化			
50	盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会	一般会員	文化			
51	盛岡の歴史を語る会	一般会員	文化			
52	盛岡商工会議所	一般会員	文化			
53	史談会	一般会員	文化			
54	(公財)盛岡観光コンベンション協会	一般会員	文化			
55	盛岡さんさ踊り振興協議会	一般会員	文化			
56	都南公民館利用団体協議会	一般会員	文化			
57	都南図書館利用団体協議会	一般会員	文化			
58	N P O 法人いーはとーぶスポーツクラブ	一般会員	-			
59	何でもやろう会	一般会員	-			
60	特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター	一般会員	-			
61	一般社団法人盛岡市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会	一般会員	-			
62	盛岡市自治公民館連絡協議会	協賛会員	地・青			
63	盛岡市明るい選挙推進協議会	協賛会員	地・青			
64	盛岡市シルバー人材センター	協賛会員	地・青			
65	東北電力ネットワーク㈱盛岡電力センター	協賛会員	地・青			
66	盛岡市内バス運営協議会	協賛会員	地・青			
67	青少年赤十字岩手県指導者協議会	協賛会員	地・青			
68	盛岡ユネスコ協会	協賛会員	地・青			
69	(公社)岩手県緑化推進委員会盛岡支部	協賛会員	自・き			
70	日本野鳥の会もりおか	協賛会員	自・き			
71	雫石川東部漁業協同組合	協賛会員	自・き			
72	岩手中央農業協同組合	協賛会員	自・き			
73	新岩手農業協同組合	協賛会員	自・き			
74	北日本さつき研究会	協賛会員	自・き			
75	盛岡市歯科医師会	協賛会員	健・ス			
76	盛岡走友会	協賛会員	健・ス			
77	盛岡市小学校体育連盟	協賛会員	健・ス			
78	盛岡市中学校体育連盟	協賛会員	健・ス			
79	盛岡民踊研究会	協賛会員	健・ス			

旧部会（平成 29 年 3 月 31 日廃止）

【地・青】
地域連帯・青少年健全育成運動部会

【自・き】
自然愛護・きれいなまち運動部会

【健・ス】
健康・スポーツ活動部会

【文化】
文化活動部会

“世界につながるまち盛岡” 市民会議規約

(昭和46年5月15日)

改正 昭和54年5月30日
 平成4年5月29日
 平成26年6月5日
 平成30年4月1日

昭和56年6月3日
 平成9年5月23日
 平成29年6月1日

(名称及び事務所)

第1条 本会は“世界につながるまち盛岡” 市民会議と称し、事務所を盛岡市役所に置く。

(目的)

第2条 本会は市民協働によって培う盛岡の魅力を国内外に発信し、盛岡の魅力を世界と共有することを目的とする。

(事業)

第3条 前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 国内外に向けた盛岡の魅力発信に資する事業
- (2) 盛岡を訪れる全ての人々が盛岡を快適と感じる環境づくりに資する事業
- (3) 市民の国際理解の推進に資する事業
- (4) その他本会の目的達成に必要と認められる事業

(組織)

第4条 本会は別表に掲げる各種団体の代表者をもって構成する。

- 2 会員には一般会員と協賛会員の別を設け、会員の意思により選択するものとする。
- 3 一般会員は、総会における議決権を有し、本会の主催事業を企画し実施することができる。
- 4 協賛会員は、総会における議決権を有さず、本会の主催事業を実施することはできないが、本会の趣旨に賛同し、その実施する事業に参加することができる。

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

会長1名 副会長若干名 理事若干名 監事3名

- 2 会長及び監事は総会において選出する。
- 3 会長は本会の会務を総理し、会議の議長となる。
- 4 副会長は会長が推薦し、総会の承認を得てその任に当たり、また、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する副会長がその職務を代理する。
- 5 理事は会長が推薦し、総会の承認を得てその任に当たる。

第6条 役員の任期は2年とする。ただし、補欠による役員の任期は前任者の残任期間とする。

- 2 役員は再任することができる。

第7条 会長は会務を統理し、本会を代表する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときはあらかじめ会長が定めた順序により、その職務を代理する。
- 3 理事は役員会において、その必要な事項を審議する。
- 4 監事は会計を監査し、その結果を報告する。

(顧問)

第8条 この会に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、総会の承認を得て、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会務について会長の諮問に応ずるほか、会議に出席して意見を述べることができる。

(会議)

第9条 本会の会議は総会及び役員会とする。

- 2 総会及び役員会は会長が招集する。
- 3 総会は年1回以上開催し、事業計画の策定及び規約の改正その他主要事項を審議する。

- 4 総会は一般会員過半数以上の出席で成立し、議事は出席者の過半数以上の承認を以って決する。
- 5 役員会は随時開催し、総会付議案件のほか本会の運営につき必要事項を審議する。
- 6 役員会は過半数以上の出席で成立し、議事は出席者の過半数以上の承認を以って決する。

(事務局)

第10条 事業の円滑な運営を図るため、本会に事務局を置く。

- 2 事務局に事務局長その他職員を置く。
- 3 事務局長は盛岡市市民部市民協働推進課長をもって充て、その他職員は事務局長が指名する。
- 4 事務局長は事務局を統括し、事務処理に当たる。

(会計及び会計年度)

第11条 本会の運営に要する経費は補助金、寄付金及びその他をもって充てる。本会の会計年度は毎年4月1日から翌年の3月31日までとする。

附 則

- 1 この規約に定めるもののほか、必要な事項は会長が別にこれを定める。
- 2 あすを築く盛岡市民運動実践協議会要綱（昭和43年10月24日施行）は廃止する。
- 3 この規約は昭和46年5月15日から施行する。

附 則

この規約は、昭和54年5月30日から施行する。

附 則

この規約は、昭和56年6月3日から施行する。

附 則

この規約は、平成4年5月29日から施行する。

附 則

この規約は、平成9年5月23日から施行する。

附 則

この規約は、平成26年6月5日から施行する。

附 則

この規約は、平成29年6月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成30年4月1日から施行する。